

### 1. Course Description

下肢の骨折・脱臼・軟部組織損傷の国家試験に対応した臨床例の理解を深め、臨床現場で対応できる知識の修得を目的とした、国家試験の対応力を付ける対策授業を行います。国家試験の過去問題や模擬試験などを実施し、問題の解説時にはグループディスカッションも行います。

この授業でDP2・3に関する知識を修得します。

本科目は、実務経験のある教員による授業です。授業では、臨床の実例や実体験、課題などを題材とした講義、実習を行います。

### 2. Course Objectives

国家試験に合格する実力を身に付けることはもちろん、国家試験出題範囲の理解のみならず、臨床現場で対応できる知識の修得を到達目標とします。

### 3. Grading Policy

評価は、期末試験(100%)とします。また、試験範囲は柔道整復(理論)柔道整復(実技)からの下肢全般とします。

### 4. Textbook and Reference

#### Textbook

『柔道整復学・理論編 改訂第6版』南江堂

『柔道整復学・実技編 改訂第2版』南江堂

### 5. Requirements(Assignments)

①座席は教員が指定します。

②授業内容に沿って授業を進めますが、状況により調整を行う場合があります。

③期末試験は授業期間中に実施します。

### 6. Note

### 7. Schedule

- [1] オリエンテーション、国家試験の傾向について解説します。
- [2] 下肢全般の実力試験を行った後、試験の解説を行います。
- [3] 骨盤骨単独骨折と骨盤骨骨折の問題演習と要点の解説を行います。
- [4] 大腿骨骨折の問題演習と要点の解説を行います。
- [5] 膝蓋骨骨折の問題演習と要点の解説を行います。
- [6] 下腿骨骨折(近位～骨幹部)の問題演習と要点の解説を行います。
- [7] 下腿骨骨折(遠位～下腿疲労骨折)の問題演習と要点の解説を行います。
- [8] 足根骨骨折と中足骨の問題演習と要点の解説を行います。
- [9] 股関節脱臼の問題演習と要点の解説を行います。
- [10] 膝蓋骨脱臼の問題演習と要点の解説を行います。
- [11] 膝関節脱臼の問題演習と要点の解説を行います。
- [12] 足全般の脱臼の問題演習と要点の解説を行います。
- [13] 下肢軟部組織(股関節～膝)の問題演習と要点の解説を行います。
- [14] 下肢軟部組織(下腿～足)の問題演習と要点の解説を行います。
- [15] 期末試験を行った後、試験の解説を行います。